

OECD

New & Forthcoming Publications News

発行：OECD 東京センター

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-2-1 日本プレスセンタービル 3F Tel. 03-5532-0021 Fax. 03-5532-0035
 OECD Tokyo Centre URL: <http://www.oecdtkojo.org> E-mail: tokyo.contact@oecd.org
 OECD Paris URL: <http://www.oecd.org>

目 次

注目の新刊	Highlights	2
一般経済・未来予測	General Economics & Future Studies	3
国民経済計算	National Accounts & Historical Statistics	
金融・投資 / 保険・年金	Finance & Investment/ Insurance & Pension	4
税制	Taxation	
ガバナンス	Governance	
産業・サービス・貿易	Industry, Service & Trade	5
科学・情報技術	Science & Information Technology	6
農業・食品	Agriculture & Food	7
社会問題・移民・健康保健	Social Issues/ Migration/ Health	
雇用	Employment	8
教育・訓練	Education & Training	8
開発援助	Development	9
新興経済・移行経済諸国研究	Emerging & Transition Economies	
環境	Environment & Sustainable Development	9
地域経済	Urban, Rural & Regional Development	10
運輸交通	Transport	11
エネルギー	Energy	12
原子力	Nuclear	15

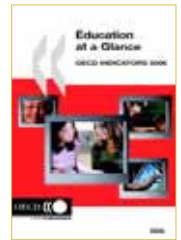
本号に掲載の出版物は、全て英語で書かれたものです。(日本語翻訳版を除く)各出版物についている説明は、英文概要の抄訳です。より詳しい説明、関連情報、OECDの最近の活動は、OECD 東京センターのホームページでご紹介しています。是非ご覧ください。

URL: <http://www.oecdtkojo.org>

Highlights 注目の新刊

Education at a Glance: OECD Indicators - 2006 Edition

 OECD Code: 962006061P1 ISBN: 9264025316 pages: 465 ¥9,000



2006年版の Education at a Glance は、教育制度の実績について豊富で国際比較ができる最新の指標を揃えており、教育の現状を国際的に測る方法について専門家の一致した見解を見ることが出来る。本書は、人的資源、教育への支出、教育制度の管理運営とその成果等、豊富な指標を掲載している。成果の内容には、主要教科における生徒の成績の比較から、教育が収入や成人の雇用機会に及ぼす影響まで、幅広い成果が含まれている。

2006年版には、新たに下記の項目が収録されている。

- OECD PISA の2003年の学力調査の結果、例えば、生徒の情報通信技術 (ICT) の利用、成績の低い学生の分析、家庭環境が成績に及ぼす影響、学級の運営方法などをさらに詳しく分析している。

- 2014年までを見通した、高等教育の質に関するデータ。
 - 高等教育卒業率に関するデータ。
 - 人口動態が教育制度に及ぼす影響と、2015年までの教育支出の予測。
 - 就学年数のデータ。
 - 9歳から14歳までの生徒への教科ごとの授業時間数。
 - 国を越えた学生の移動と、高等教育の国際化の重要性。
- Statlink機能により、掲載されている表やグラフをエクセルでダウンロードすることができる。教育データベースは、下記のウェブサイトでも公開している。

www.oecd.org/edu/eag2006

Young Drivers: The Road to Safety

 OECD Code: 772006011P1 ISBN: 9282113345 pages: 260 ¥10,400



交通事故は、OECD加盟国と多くのECMT加盟国において、15-24歳の若者の最大の死亡原因である。OECDだけでも、この年齢の25,000人が毎年交通事故で亡くなっている。多くの国では、死亡事故全体の20-30%が、若年ドライバーによるものである。一人の若いドライバーによる死亡事故では、他に1.3人以上が巻き込まれて死亡している。従って、もっと年齢の高いドライバーに比べて若年ドライバーは、自分自身、歩行者、その他の道路利用者をより大きな危険にさらしていることになる。本書は若年ドライバーのリスクとその最大の原因、解決の為の具体的な選択肢などを概観している。

若年ドライバーのリスクの大部分は、彼らの乏しい経験と年齢に起因している。さらに、衝突と死亡率は特に若者に著しい。これという単純な解決策があるわけではないが、若年ドライバーの事故を減らすという目標には、運転免許の交付方法、運転の教習方法、法律の執行、教育と意思の疎通、技術革新といった様々な対応策を組み合わせる必要がある。それには、リーダーシップと責任と共に、その対策に要するコストと利点を明確に理解する必要がある。

OECD Observer: No. 256 Volume 2006 Issue 3 (July 2006)

 OECD Code: 012006031P1

OECD Observer は、OECD加盟国政府と非政府組織 (NGO) が直面している経済、社会問題の核心に迫り、読者が政策論をリードする好個の材料を提供する。マクロ経済、財政金融、貿易、資源エネルギー、開発援助、環境、気候変動、科学技術、産業、雇用、社会政策、農業、都市・地方開発、教育など OECD が活動範囲とする分野からタイムリーなトピックを取り上げて、わかりやすく説明し、政治色や偏向を排し、あくまでも客観的な分析

を行っている。また、毎号、OECD が継続的に取り組んでいる個別テーマを取り上げ、図表をふんだんに用いながら平易かつ掘り下げた解説をしている。さらに毎号、信頼性で定評のある経済・社会データを併せて収録している。





同誌のオンライン版からは、12,000ページを超える分析、統計、バックグラウンド情報にアクセスができる。

年間定期購読：隔月刊 ISSN: 0029-7054 2007年価格：¥7,800

www.oecdobserver.org にて、オンライン版をご利用いただけます。

General Economics & Future Studies 一般経済分析・予測

OECD Economic Surveys

	Canada - Volume 2006 Issue 10 OECD Code: 102006101P1 ISBN: 9264025251	pages: 145	¥5,900
	Australia - Volume 2006 Issue 12 OECD Code: 102006121P1 ISBN: 9264026355	pages: 154	¥5,900
	Iceland - Volume 2006 Issue 14 OECD Code: 102006141P1 ISBN: 9264026991	pages: 118	¥5,900
	Japan - Volume 2006 Issue 13 OECD Code: 102006131P1 ISBN: 9264026959	pages: 200	¥5,900



OECD 経済開発検討委員会は、毎年、OECD 加盟国といくつかの非加盟国の経済政策とその問題点などを徹底的に審査し、その報告書を発表している。審査においては、各国の消費需要、生産、雇用、賃金と物価、金融と資本市場、国際収支などを詳細に分析するとともに、経済動向の短期予測を行っている。この OECD 年次審査

は、ある国において他の OECD 加盟国や開発途上国の利益と相反する政策が実施されないようにすることと、国際経済の弾力的な運営を図るべく各国の経済政策を調整することを目的としており、必要な政策勧告が盛り込まれている。

年間定期購読：年約 18ヶ国 ISSN: 0376-6438 2007 年価格：¥ 78,500

Central Government Debt: Statistical Yearbook 1996-2005, 2006 Edition



	OECD Code: 302006043P1 ISBN: 9264023828	pages: 360	¥16,600
---	---	------------	---------

政府は、グローバル金融市場で最大の債券発行者の一つである。この年報は、OECD 加盟 30 カ国の国債発行額の情報収録したもので、政策当局、国債管理の専門家、市場アナリストなどの分析ニーズに応えている。統計は各国間で比較ができる総合的な標準枠組みに従って示さ

れている。国別の解説では、各国の国債発行に関する情報のほか、国債管理政策と販売手法に適用される制度と規制枠組みについても情報を掲載している。



Main Economic Indicators

	August Volume 2006 Issue 8 OECD Code: 312006083P1
	September Volume 2006 Issue 9 OECD Code: 312006093P1



Main Economic Indicators は、国際比較統計に基づき、OECD 加盟 30ヶ国と多くの非加盟国の最新動向について全体的な見取り図を提供する。この主要短期統計集は、様々な分野の企業プランナー、エコノミスト、学者、研究者、学生にとって、専門的な分析を行うための必携

ツールである。四半期別国民経済計算、企業景況感、小売売上高、鉱工業生産、建設、消費者物価、総雇用者数、失業率、金利、貨幣と国内金融、海外金融、外国貿易、国際収支などが最新の見やすい図表によって示されている。

年間定期購読：月刊
冊子：ISSN: 0474-5523 2007 年価格：¥ 72,300
オンラインデータベース：ISSN: 1608-1234 2007 年価格：¥ 88,500

Policy Framework for Investment: A Review of Good Practices



OECD Code: 202006021P1 ISBN: 9264025863 pages: 258 ¥6,900



「投資のための政策枠組み」(PFI)の目的は、安定した経済成長と持続可能な発展を促進する民間投資を動員することである。それによって国と国民の繁栄に貢献し、貧困との闘いを支援することを目指している。PFIは、モンテレイ合意で中小企業や国際投資家によるものを含む投資環境の質を向上させるために不可欠であると特定された政策分野に関する10の設問を政府に提案するものである。その中核的な目的は、各国政策当局に自国の優

先順位に応じて経済、制度、政策設定について検討を促し、一連の効果的な政策を打ち出し、その進捗状況を評価できるようにすることである。

このOECD加盟国、非加盟国におけるグッドプラクティスの審査報告は、PFIの姉妹編で、PFIの10の設問それぞれについて、その背景を分析した資料である。

**OECD Investment Policy Reviews
Russian Federation: Enhancing Policy Transparency**



OECD Code: 202006031P1 ISBN: 9264025928 pages: 108 ¥4,200



ロシアの国際投資額は、近年の経済成長にもかかわらず、多くのOECD加盟国に比べるとあまり多くない。最近急増している海外直接投資(FDI)の流入は、まだGDPと総投資額に占めるFDIのシェアには反映していない。2006年のロシア連邦投資政策審査報告では、前回2004年の審査以降のロシアの投資環境規制における変化を、特に投資政策の透明性と効果的な実施に着目して、調査

している。資本規制改革を前進させ、「戦略的分野」に対する法規制に最も制限の少ないアプローチを採用し、ロシアの国際投資合意を強化することなどを盛り込んだ提言を行っている。

本書は、OECDとロシア連邦との間で確立された長期にわたる協力関係の一環として出版されている。

International Investment Perspectives: 2006 Edition



OECD Code: 202006061P1 ISBN: 9264026894 pages: 259 ¥9,000



世界の海外直接投資(FDI)環境は、2005年に改善を見ている。マクロ経済成長は従来から直接投資の主要な牽引役であり、多くのOECD加盟国で活性化した。さらに、企業の収益力は総じて強く、利率は低く、ほとんどの国の公平性評価は確固としており、企業の海外投資意欲を促進する十分な流動性があった。この良好な環境において、OECD加盟国への海外直接投資流入総額は、2005年には27%増加し、6230億米ドルに達した。それと同時に、OECD加盟国経済は世界中の他の地域への直接投資資本として、強力な純投資者であり続けている。2005年の新たな投資資本流出額は、950億米ドルと見込まれていた。

OECD投資委員会のために作成されたもので、近年の二国間投資協定の新たな特徴や投資国紛争解決制度を改善するためのオプション、投資調停を改善するための手段としての請求の併合などを調査している。

2006年版では、この他に時宜に適した投資の問題に関して、多くの論文を収録している。その中には、新たなテクノロジーがどの程度、各国経済の統合を進める力になるのを論じたものや、インフラへの国際投資家の参入から生じる政策当局にとっての課題と機会を検証したものの、投資を提供する国にとっての海外直接投資の利点、さらに、投資政策の効力を強化するためにOECDの国別審査が果たす役割を説明しているものなどがある。

Finance & Investment / Insurance & Pension

金融・投資 / 保険・年金

Bank Profitability: Financial Statements of Banks on CD-ROM, 2004 Edition



OECD Code: 302005103C1 ISBN: 9264013776

¥8,900

銀行収益力の傾向と、それに影響を与える要因は、国の銀行システムの健全性を示す主な指標である。このOECD統計は銀行の財務諸表をもとに作成されており、

銀行収益力の推移を分析するための他では得られないツールを提供してくれる。2004年版には1979年以降の30か国分の統計を収録している。

Industry, Service & Trade

産業・サービス・貿易

Research and Development Expenditure in Industry (ANBERD): 1987-2004
2005/2006 Edition

OECD Code: 702006013P1 ISBN: 9264028811

pages: 108 ¥9,700

この年報は、産業界の研究開発費に関するデータの質を向上させ入手しやすくしようとするOECDの努力が実を結んだものである。本書には、Analytical Business Enterprise Research and Development database (ANBERD) から抽出したOECD加盟19ヶ国とEU加盟地域の研究開発費のデータがISIC Revision 3に基づく業種別に収めら

れている。ANBERDに収録されている業種は、各種サービス業を含めて58業種に及んでいる。

広範囲にわたるデータの国際比較を提供している点で、本書は経済研究、分析にとって、貴重なツールになるものである。



Monthly Statistics of International Trade

August Volume 2006 Issue 8



OECD Code: 322006083P1

September Volume 2006 Issue 9



OECD Code: 322006093P1

本書はOECD加盟国の貿易に関する、信頼できる最新の国際統計であり、OECD加盟国間及び加盟国とそれ以外の国々との間における貿易パターンの最近の傾向について、詳細な情報を収録している。データは、経済グループ別・国別・地域別に分類されており、季節調整値と、原値が含まれている。表示されているデータは、最近8ヶ

月、四半期及び2年分をカバーしている。素早く簡単にデータにアクセスできるように、本書は(1)貿易総額指標、(2)数量及び平均価額指標、(3)標準国際貿易分類(SITC)別の貿易額、(4)OECD加盟国の相手国別貿易額の4つのパートに分かれている。



年間定期購読：月刊

冊子：ISSN: 1608-0623 2007年価格：¥42,1000

オンラインデータベース：ISSN: 1608-1226 2007年価格：¥19,100

OECD Anti-Spam Toolkit of Recommended Policies and Measures

 OECD Code: 932006061P1 ISBN: 9264027165 pages: 128 ¥3,700



スパムメールの広範囲に及ぶ影響やコミュニケーションテクノロジーの融合、ユビキタス通信やモバイルインターネットの出現の結果、さらなる問題が出現する可能性があることから、OECDでは政策当局と業界の専門家を集めてスパムに関するOECD作業部会を組織している。この部会は、幅広く多様な分野にわたる解決策を用いてスパム対策を行うための枠組みを開発することを要

請された。

この作業部会はスパム対策ツールキットを開発し、それによってスパム問題に取り組むための包括的な公共政策枠組みの主要素となるべき様々な政策と手段を提案している。

OECD Telecommunications and Internet Statistics on CD-ROM: 2005 Edition

 OECD Code: 932006023C5 ISBN: 926400954X ¥6,900

OECD Telecommunications Database は、OECD加盟30か国の通信部門に関する主要な指標を収録したデータベースで、他では得られない情報源となっている。ネットワークインフラ、歳入、オペラタにかかる費用と投資、電気通信機器の貿易などの電気通信関連の指標の他、GDPや各国の雇用といった様々な経済指標を時系列

に100以上、1980年から2004年のデータまで収録している。

関連文献：

- OECD Communications Outlook
- OECD Information Technology Outlook

Handbook on Hedonic Indexes and Quality Adjustments in Price Indexes: Special Application to Information Technology Products

 OECD Code: 932006081P1 ISBN: 9264028145 pages: 261 ¥7,600



物価指数は、一連の主要な商品の品質（特性）に注目することで品質調整が可能なヘドニック法を用いて、算出することができる。これは、コンピューターのような、技術の発展がその性能を大きく変え、消費者に長期にわたり価値をもたらす商品の物価指数を計算するのに不可欠である。これらの物価指数は生産及び消費のデフレーターとして用いられるため、品質の変化を考慮に入れることは、経済成長の推計やこれらの商品に焦点を当てた生産性分析などに影響を及ぼす。このハンドブックの目的は、従来の物価指数とヘドニック物価指数の長所と短所をよりよく理解できるようにし、選択の際に必要な分析的な基礎を提供することである。ヘドニック関数を構築するためのベストプラクティス原則を設定し、ヘ

ドニック関数への批評についても考察している。

本書ではヘドニック法と従来の計算方法の理論と統計上の特色及び様々な状況下でそれらを用いた場合の結果を比較対照している。本書は散在していた資料を一つにまとめたものであるが、単なる経済書以上の重要性を持っている。ヘドニックの研究に必要な諸原則は未整理であり、本書の第一の読者である統計当局にとっても研究は難しいと言われている。そうした現状を踏まえ、本書が刊行されることとなった。

本書は、OECDのコンサルタントでブルッキングス研究所のジャック・トリプレット氏によって、統計機関や学術、研究機関の様々な人々の協力を得て執筆された。

Agriculture & Food 農業・食品

Supermarkets and the Meat Supply Chain: The Economic Impact of Food Retail on Farmers, Processors and Consumers

 OECD Code: 512006111P1 ISBN: 9264028870 pages: 100 ¥3,300

本書では、食糧経済の動向を考察し、小売業の集中化が消費者、加工業者、農家に及ぼす経済的影響に注目している。小売市場の支配力を推計し、カナダ、チェコ、日本、オランダの牛肉、豚肉、鶏肉の供給網における価格の変動を評価している。さらに、農家の

マーケティング戦略を、ベルギーの豚肉と牛肉の供給網における小売りとそれ以外の供給手段との比較、オランダの園芸農業の生産者団体、EUの家畜生産における契約飼育という3つのケーススタディによって検証している。



Financial Support to Fisheries: Implications for Sustainable Development

 OECD Code: 532006021P1 ISBN: 9264036636 pages: 378 ¥9,600

OECD 加盟国政府は漁業部門への助成金として毎年およそ 60 億米ドルを拠出している。この支出のうち一部は、研究、行政、執行といったサービスを通じて、漁業の効果的な管理を確保することに当てられている。しかし、それが経済的利益と資源の持続可能性に及ぼす影響については、まだ議論の余地がある。このような支援は、乱獲や過剰利用をまねくことが多く、その改革が、経済、環境、社会的な成果の向上につながる可能性がある。世界貿易機関と持続可能な発展に関する世界サミットは、特に漁業支援方法に注目し、政府が漁業部門への資金援助に対してより一貫した持続可

能なアプローチを行うことの重要性に焦点を当てている。

これらの懸案事項に取り組むために、OECD は政府の資金援助の影響に関する研究を行ってきた。この報告書では、持続可能な発展という見通しに基づいて行われるこのような資金供与の影響を、経済、環境、社会的側面から分析している。この革新的な分析によって政策当局は、漁業部門における経済的利益、資源の回復力、資源の持続可能性といった固有かつ複雑な問題への理解を深めることができる。



The Development Dimension Fishing for Coherence: Proceedings of the Workshop on Policy Coherence for Development in Fisheries

 OECD Code: 532006031P1 ISBN: 9264025294 pages: 253 ¥6,900

政策の一貫性には、政府の省庁間で相互に補強し合う政策を採用して、国際的に合意された開発目標に合致する目標を達成することが必要である。漁業の現状は、政策一貫性について、持続可能で責任ある漁業を確保するという観点から、また OECD の市場への魚介類の供給者としての開発途上国の重要性という観点から、特に興味深い問題を提起している。

漁業開発プロジェクトには、毎年およそ 5 億米ドルが費やされている。それと同時に、現行の漁業資源利用協定と貿易政策は、開発途上国が豊かな海洋資源から利益を得る能力を削ぐ方向に適用されていることがある。また、多くの開発プロジェクトは、漁業部門の将来の鍵を

握る持続可能性の問題に十分な関心を払っていない。漁業部門は、多くの開発途上国において貧困削減のための中心的な産業部門である。これらの問題の分析はこれまでに例がなく、持続可能で責任のある漁業を確立するために開発及び漁業政策当局が将来的に相互に協力関係を築くことがいかに必要かということについて、重要な分析を提供している。

本書は OECD の漁業委員会と開発援助委員会が 2006 年 4 月にパリで開催した漁業における開発の政策一貫性に関するワークショップの報告書と議事録をまとめたものである。



Employment 雇用

Labour Force Statistics 1985-2005: 2006 Edition



OECD Code: 302006093P1 ISBN: 9264026819 pages: 445 ¥16,600

Labour Force Statistics 年報は、人口、労働力、雇用者数、失業者数の男女別内訳や失業期間、雇用形態、産業別雇用者数、パートタイム雇用者数などに関する詳細な統計を提供している。また、男女別と年齢層別の労働人口率や失業率、主要な労働力構成要素の比較表も掲載している。OECD加盟各国別の他、OECD全体、ユーロ圏、

EU15ヶ国のデータが掲載されており、大半の国について、掲載データの期間は20年である。加盟国が統計作成時に利用した原資料と定義に関する情報も提供されている。



Education 教育

Starting Strong II: Early Childhood Education and Care



OECD Code: 912006031P1 ISBN: 9264035451 pages: 444 ¥8,300

経済発展と社会の急速な変化に伴い、家族と育児のパターンはいずれのOECD加盟国でも大きく変化してきた。本書はOECD加盟20か国における早期幼児教育と保育について調査したもので、育児政策に影響を及ぼす社会的、経済的、概念的及び研究上の問題点について論じている。具体的には、増加する女性の労働市場への参加、女性にとってより公平な観点からの仕事と責任ある家庭生活との両立、OECD諸国が抱える人口問題への取り組み、そして中でも教育の機会、平等、多様性、子供の貧困、教育を受ける上での障害への取り組みなどである。各国のこれらの問題への取り組み方は、国ごとの社会経済的なあり方、家族や幼い子供に対する考え方、質の高い育児サービスの利点に関する研究の蓄積によって

様々である。

Starting Strong II は、2001年に出版された前巻、*Starting Strong* で概説されている早期幼児教育と保育政策を成功させるための参加国が主要な局面に応じて行った進捗状況を概観している。早期幼児教育と保育の分野で採用された新たな政策の例を多数掲載している。結論として、本書では政府が特に注目すべき10の政策分野を特定している。この他、本書では加盟20か国について、国別に早期幼児教育と保育の制度を紹介している。

本書は、子供の発育、仕事と家族の両立、早期幼児教育と保育政策に関心を持つ多くの人々に有益な文献である。

Assessing Scientific, Reading and Mathematical Literacy:
A Framework for PISA 2006

OECD Code: 982006031P1 ISBN: 9264026398 pages: 188 ¥4,100

生徒は将来の課題に対処できるように準備ができているだろうか。自分の考えを効果的に分析し、理由付け、人に伝えることができるだろうか。また、生涯学習を続ける能力は身に付いているだろうか。

これらは、OECD国際学生評価プログラム(PISA)が過去3回、3年ごとに行った主要な先進国の15歳の生徒の読解力、数学、科学の学力調査を通して答えを出そうとした疑問である。2000年に行った最初の調査では読解力に、2003年は数学に焦点を当てた。PISA2006では科学の学力調査を行い、これで最初のテストが一通り完了する。

本書は、PISA2006の基礎になっている概念的枠組みを明らかにしたもので、科学の学力を調査するために再開発、拡張された枠組みや、新たな項目である生徒の科学への関

心の評価、そして読解力と数学の評価の枠組みを収録している。読解力、数学、科学の各分野では、その枠組みにおいて、生徒が習得すべき内容、学習のプロセス、知識と技能を生かす環境などを明らかにしている。学習分野とその性質についても、例題を挙げて解説している。

関連文献：

Learning for Tomorrow's World: First Results from PISA 2003 (OECD, 2004)

Problem Solving for Tomorrow's World: First Measures of Cross-Curricular Competencies from PISA 2003 (OECD, 2004).



Development 開発援助

Development Centre Studies

The World Economy:

Volume 1: A Millennial Perspective and Volume 2: Historical Statistics



OECD Code: 412006021P1 ISBN: 9264022619 pages: 653 ¥5,400



これは、2001年に出版された *The World Economy: A Millennial Perspective* と2003年の *The World Economy: Historical Statistics* という、アンガス・マディソンの著書をセットにしたものである。今回の再版に当たって、収録されている表やグラフに Statlink をつけており、読者

はそのデータをエクセル形式でダウンロードすることができる。

The World Economy シリーズは、経済と経済史を研究する学者や学生、統計の専門家にとって有益であると共に、一般の読者の興味をも満足させる文献である。

Development Centre Studies

Uses and Abuses of Governance Indicators



OECD Code: 412006041P1 ISBN: 9264026851 pages: 93 ¥3,300



開発途上国のガバナンスの質に急速に関心が集まっていることで、国際投資家、ODA拠出国、開発アナリスト、学者などの間でガバナンスの「指標」を用いる人が急増している。

本書は、ガバナンス指標の利用者、作成者双方に、最良かつ最も広く用いられる指標の長所と短所を理解させ、何百もの既存のガバナンス指標データの迷路から抜け出す道を示し、ガバナンス指標が国際比較を行う場

合、及び各国内のガバナンスの質的变化に取り組む場合にいかに誤った用いられ方をしているかを明らかにしている。また、ガバナンス指標の最近の供給状況を解説し、完璧なガバナンス指標は存在しないものの、より透明性の高いガバナンス指標を作成、利用することがその利用者 と開発途上国のニーズをより良く満たすと主張している。

Environment & Sustainable Development

環境・持続可能な発展

OECD Environmental Performance Reviews

Korea



OECD Code: 972006071P1 ISBN: 9264024034 pages: 268 ¥6,200



収録内容：

- Pollution Management
- Nature and Biodiversity Management
- Environmental-Economic Interface
- Environmental-Social Interface
- International Co-operation

本書は、OECD加盟各国の自然環境の現状と今後の見通しを審査するOECD Environmental Performance Reviews Programmeの一環である。国内の目標と国際公約の両方

を達成する努力を詳細に調査している。ここで紹介されている分析は、幅広い経済、環境データに裏付けられており、更なる環境と持続可能な発展の進捗を促す勧告を掲載している。

OECD全加盟国を対象とした Environmental Performance Reviewsの第一回の審査は、2000年に修了している。第二回の審査は、環境管理、持続可能な発展、国際公約に焦点を当てている。

Environmental Finance

**Intergovernmental Transfers for Environmental Infrastructure:
Lessons from Armenia, the Russian Federation and Ukraine**



OECD Code: 972006111P1 ISBN: 9264025030 pages: 104 ¥3,300

本書では、移行経済諸国において環境インフラに対する中央政府の予算から地方自治体への移動をどのように策定すべきかという問題について指針を示すために、東欧、コーカサス、中央アジア (EECCA) における3事例とOECD加盟国における経験をまとめている。

可能であれば、水の供給と公衆衛生のコストは、利用料金でまかなうべきである。しかし、投資コストが高く、入手可能性に制約があるため、EECCA 諸国やその他の地域でも、水サービスへの資金提供において政府が不可欠な役割を果たしている。本書では、水サービスのため

の資金源を中央政府から地方政府へ移転するメカニズムを調査している。本書は異なる制度を持つ次の三カ国について調査している。アルメニアは、水の供給と公衆衛生部門の責任を中央政府が保持している。ロシア連邦は、財政上でも連邦制を採用している非常に興味深い事例である。ウクライナは、様々な状況を例証する国である。

OECD加盟国の経験が、これら三カ国がたどる道を評価する有益な指針を提供している。

OECD Territorial Reviews

France



OECD Code: 042006031P1 ISBN: 9264022651 pages: 165 ¥5,500

フランスでは過去数十年にわたる地域政策により、人口と経済活動のバランスの良い国内配分に成功しているようである。西部と南部に人口が移動し、いくつかの大都市では首都圏よりも急速に開発が進み、多くの農村地帯でも活性化の兆しが見えている。しかし、この新しい傾向は脆弱で、多くの地域では人材、企業能力、企業協力を十分に発揮しきれないため、競争力が弱くなっている。

政府の地域政策の主な目標は、地域の経済実績を強化することである。交通と通信インフラの発展、特にブロードバンドアクセスの増加に支援を続けることも重要であるが、優先すべきは技術革新と新たな市場の確保である。この戦略は、2004年に始められた競争力プログラムによって支えられているもので、政府が複雑な支援制度や多くの支援方法を設けないようにすれば、成果が上がる

はずである。中央政府と地方政府との間の協調も、国・州間の都市計画に関する契約(State/Region planning contracts)により改善してきている。そして、地方自治体間の協力政策により、フランスの市政機関の大部分が再編された。さらに、新たに地方分権を推進することで、地方と地域政府のイニシアティブの重要性が増してきた。しかし、地域政策の管理は、もっと厳密で行動指向的な評価方法が地域政策プログラムの中に確立されるならば、より透明で効率的なものになり、より多くの利益を得られるかも知れない。

フランスの地域別審査はOECD地域開発政策委員会が行う国別地域審査プログラムの一環である。地域審査の総合的な目標は、各国政府に実際的な政策提言を行うことである。最近では、カナダ、イタリア、フィンランド、日本、韓国などの審査を行った。

Transport 運輸・交通

ECMT Round Tables

No. 130: Transport and International Trade



OECD Code: 752006131P1 ISBN: 9282113388 pages: 108 ¥5,500



多くの貿易政策の障壁が撤廃される中で、国際社会の経済的統合をさらに推進するには、運輸交通部門における貿易コストの削減が不可欠である。

ECMT会議では、過去数十年間に発生した国際運輸コストの構造と動向と、国際的な交通網への投資から得ら

れる利益、国境を越えるコストの削減などに焦点を当てて議論をした。

本書の元になっているレポートは、世界銀行や著名な大学の研究者などから提供されている。

ECMT Round Tables

No. 131: Transport and Decentralisation



OECD Code: 752006121P1 ISBN: 9282113426 pages: 136 ¥6,200



過去数十年間、多くのOECD加盟国では地方分権化が進んだ。ECMTに加盟している移行経済諸国もそれに従い、また従うように強く要請されている。交通政策の分野において、期待された経済的利益は上がっているのか。交通政策の地方分権化の経験は、好ましいものだったのか。

ECMT会議では、これらの疑問に対する答えは、下記の3つの要因如何であることを明らかにしている。

1) これらの疑問に対する答えは、交通手段によって異なる。交通手段が異なると、規模もネットワークも異な

り、その結果地方分権化のコストにも幅が出る。

2) 地方分権化が交通部門で機能するか否かは、地方分権化のタイプによる。特に、責任の委譲が財政面の義務と徴税権とに結びついているかどうかによって決まる。

3) 地方分権化の成功は、政策の決定過程において交通の利用者の意志が反映されているか否かにかかっている。地方分権化は、より大きな責任を持つチャンスと共に、地域レベルの少数の利益集団の影響過度に及ぶというリスクをも負っている。

Inland Waterways and Environmental Protection



OECD Code: 752006141P1 ISBN: 9282113469 pages: 104 ¥6,900



本書は、内陸水路の開発が環境に及ぼす影響を軽減するか否かについて審査したもので、ヨーロッパ全体の効果的な協議と立案手続きを調査している。特に、EU水政策枠組み指令(EU Water Framework Directive)が国際水路の計画環境に及ぼす影響を評価し、水路の環境保全上の価値の向上について、新たな議題を提起している。こ

の報告書では、グッドプラクティスに関する提言を行い、ドナウ川流域を改善の必要な地域として特定している。これは、国際機関とNGOの努力が流域全体の環境保護と水路開発戦略の発展に向けて、もっとも有益な形で結びつく可能性のある地域である。

Transport 運輸・交通

Strengthening Inland Waterway Transport: Pan-European Co-operation for Progress

 OECD Code: 752006151P1 ISBN: 928211354X pages: 136 ¥6,900



本書は、2005年9月にパリで開催された“Pan-European Co-operation towards Strong Inland Waterway Transport: On the Move”に関するワークショップで発表された報告を収録したものである。このワークショップは、2001年ロッテルダムでの内陸水路に関する汎ヨーロッパ会議以降にどのような進歩が見られたかを明らかにするために2006年9月に開催される、ブカレスト大臣会合の準備と

して開かれたものである。本書に掲載されている報告書は、主にヨーロッパ全土における内陸水路市場の動向、競争の条件、インフラ開発、環境に関するものである。ワークショップでの議論の概要と結論も収録されている。このワークショップはECMT、UNECE、ライン水運委員会、ドナウ委員会が共同で運営したものである。

Energy エネルギー

Energy Statistics of Non-OECD Countries: 2003/2004: 2006 Edition

 OECD Code: 612006183P1 ISBN: 9264110313 pages: 780 ¥15,300



本書は、石炭、石油、天然ガス、電力、熱、可燃性再生可能資源、廃棄物によるエネルギーの需給データ(原単位表示)を、100を超えるOECD非加盟国と11の地域について掲載している。過去のデータを掲載した統計表

では、生産、取引、消費データをまとめている。製品やフローの定義、国別データに関する補足説明も掲載されている。

Energy Balances of Non-OECD Countries: 2003/2004: 2006 Edition

 OECD Code: 612006193P1 ISBN: 9264110348 pages: 472 ¥15,300



本書では、石炭、石油、天然ガス、電力、熱、可燃性再生可能資源、廃棄物によるエネルギーの需給データを、包括的なエネルギーバランスとして、共通のエネルギー単位である石油換算トンで、100を超えるOECD非加盟国と11の地域について掲載している。過去のデータ

を掲載した統計表では、生産、取引、消費データの他、主要なエネルギー指標、経済指標をまとめている。また、製品やフローの定義、国別データに関する補足説明も掲載されている。

Energy エネルギー

Angola : Towards an Energy Strategy



OECD Code: 612006021P1 ISBN: 9264109676 pages: 172 ¥10,400



アンゴラにはエネルギー資源が豊富にあるのに、アンゴラ国民とその経済はエネルギー供給を確保できずに苦しんでいる。アンゴラでは2002年にほぼ30年続いた内戦が終結したが、この間にインフラの大半は破壊され、国民の多くは国外へ逃避した。最新のエネルギー資源の安定的な利用が、直接、また経済発展の進捗により間接的に、国民生活の改善につながるだろう。

2005年にアンゴラ政府から要請を受けて、IEAはアンゴラのエネルギー部門とエネルギー政策の調査を実施した。IEAチームは何度もアンゴラを訪れ、首都のルアンダヤルバンゴでエネルギー部門の担当者やその他の利害関係者と会談して関係資料を収集した。

本書は、このチームの研究成果で、アンゴラが抱える主なエネルギー政策の問題を調査している。アンゴラが抱える多くのエネルギー問題の分析は、他の多くの開発

途上国にも当てはまる教訓である。

このアンゴラに関する総合的な審査では、優先的に対処すべき分野に注目し、例えば電力や石油製品のような最新のエネルギーサービスへの国内需要を満たすのに最大の役割を果たすと思われるエネルギー関連部門にも焦点を当てている。アンゴラの一般家庭のエネルギー需要を満たす上で、現在はバイオマスが大きな役割を果たしているため、この生物エネルギー部門についても特集を組んで、再生可能エネルギー源の持続可能性の向上を特に強調している。

本書は、アンゴラのエネルギーの現状を解説し、効果的、包括的なエネルギー戦略を立てるための優先順位を明らかにしている。

Coal Information: 2006 Edition



OECD Code: 612006121P1 ISBN: 9264110046 pages: 500 ¥20,900



本書は世界の石炭部門における過去及び現在の市場動向を包括的に分析し、石炭に関する必須の統計を集めた参考資料である。政策と市場を分析する上での確かなデータを提供しており、各国及び国際的な目標を達成するのに最適な政策方途を選択するための政策決定プロセスにより良い情報を提供することができるものでもある。

Part Iでは2005年の世界の石炭市場の動向について、統計によって概説している。世界の石炭生産高と備蓄高、石炭の種類（無煙炭、ボイラー用炭、コークス用炭）別の需要、無煙炭の貿易高と価格などがわかる。

Part IIでは表とグラフを用いて、OECD加盟30カ国と8つのOECD及びIEA加盟地域の国別、地域別に、過去から現在までの石炭の動向のより詳細かつ包括的な統計資料を提供している。

Part IIIでは石炭を生産及び消費している主要な40の非加盟国と地域について、無煙炭の供給と最終消費についての概要統計を提供している。主要な石炭生産・消費国である16の非加盟国については、過去数年の石炭需給バランスと石炭貿易データを収録している。

CD-ROM版は、世界の石炭市場についての包括的なデータを収録したもので、生産高、貿易、消費量などを提供している。ほとんどのOECD加盟国については1960年から時系列にデータを収録している。非加盟の石炭生産国及び消費国については、1973年からのデータを取ることができる。また、石炭の供給循環の様々な段階におけるボイラー用炭とコークス用炭の価格データを収録している。

Energy エネルギー

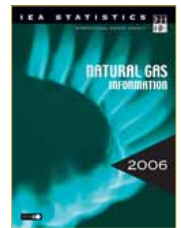
Natural Gas Information: 2006 Edition



OECD Code: 612006131P1 ISBN: 9264110097 pages: 584 ¥20,900

本書は、天然ガスの需給状況をOECD加盟国及び非加盟国についても調査した統計集で、LNGとパイプライン取引、天然ガス埋蔵量、備蓄能力、価格についての重要な情報を収録している。本書の主要部分はOECD加盟国の詳細な需給バランスを国別、地域別(北アメリカ、ヨー

ロッパ、太平洋地域)に示すとともに、ガスの消費内訳を最終消費者別に集計している。輸出入データは輸入元と輸出先別に掲載している。



Electricity Information: 2006 Edition



OECD Code: 612006141P1 ISBN: 9264110143 pages: 708 ¥18,100

本書は、OECDの電力部門における市場動向の包括的な情報を収録したもので、2005年の予測値も収録している。

本書は電力と熱に関する必須の統計をまとめた参考資料で、政策と市場分析を行うための強力な基礎を提供すると共に、国内及び国際的な目標を達成する上で最適な政策方途を選択するための政策決定プロセスにより良い情報を提供することができる。

Part Iでは電力と熱の市場の動向について、統計による概要を提供している。生産高、設備能力、電力と熱の生産に投入されたエネルギー・ミックス、投入燃料の価格、消費、最終消費電力の価格、電力貿易などの情報を掲載

している。また、2004年については、非加盟国の電力と熱の生産高、投入燃料ミックス、供給と消費、電力の輸出入の統計も収録している。

Part IIでは表を用いて、OECD加盟30カ国とOECD全体及びIEA全体について、発電と熱産業の動向をより詳細かつ包括的な統計資料で提供している。国別および地域の集計では、エネルギー全体の消費、経済指標、エネルギー形態別及び発電所のタイプ別の電力と熱の生産、電力の輸出入、産業部門別のエネルギー及び電力の消費量その他、電力と電力に投入された燃料の価格などについて、包括的な統計の詳細を収録している。



Renewables Information: 2006 Edition



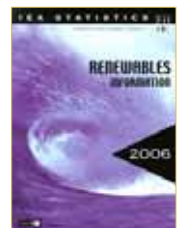
OECD Code: 612006151P1 ISBN: 926411016X pages: 252 ¥11,100

本書は、再生可能エネルギーと廃棄物エネルギー源に関するIEA編集の基本的な統計を集めたものである。生産高、貿易高、電力と熱への変換、最終消費高、発電に投入された再生可能エネルギー源などの情報を提供している。

第一部では、OECD加盟国と、一部の指標では非加盟国についても、再生可能エネルギーと廃棄物エネルギーの市場動向について、統計概要を収録している。2006年

版では特に、ワーキングペーパーとして公表された *Renewable Energy RD&D Priorities* を収録している。これは、再生可能エネルギーの研究開発、普及努力の現状と優先順位について調査したものである。

第二部は表形式で、OECD加盟30カ国の国別の再生可能、廃棄物エネルギー源の動向について、包括的かつより詳細な全体像がわかるようになっている。

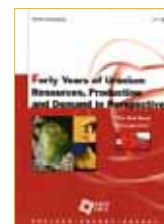


Nuclear 原子力

Nuclear Development
**Forty Years of Uranium Resources, Production and Demand in Perspective:
The Red Book Retrospective**



OECD Code: 662006091P1 ISBN: 9264028064 pages: 280 ¥12,500



Nuclear Law Bulletin: June No. 77 Volume 2006 Issue 1



OECD Code: 672006011P1 pages: 76

